

事業計画書要旨

(施設名：群馬県立ゆうあいピック記念温水プール)

1 申請者名	社会福祉法人 群馬県社会福祉事業団
2 管理運営方針	県計画及びゆうあいプール基本理念に基づき、施設の経営資源と施設機能を十分に活かし、多くの県民に利用されることに重点を置き、障害者や高齢者が、健康で明るく活力に満ち、生涯スポーツできる環境づくりを推進いたします。
3 サービス等を向上させるための取組	①法人内各施設と連携し福祉に関する全般をサポートします。 ②障害者関係団体と連携し障害者スポーツの振興を図ります。 ③送迎バスやデマンド送迎バスを運行します。 ④医事相談や看護師相談により運動療法を指導します。 ⑤運動習慣が身に付く、分かりやすい開館日を設定します。
4 利用者を増加させるための取組	①障害者・高齢者を対象とした先進的新規教室を実施します。 ②2029年全国障害者スポーツ大会に向けた事業を実施します。 ③ICTを取り入れた新しい形の事業を実施します。 ④「ゆうあいフェスティバル」により共生社会を目指します。 ⑤ネーミングライツ導入により事業の発展と活性化を図ります。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	①建物・設備管理は体育施設専門家による安全点検を実施し、安心して利用できる施設運営に取り組みます。 ②良好な環境を維持するため法を遵守し必要な措置を講じます。 ③施設修繕は予防保全計画により効率的な予算執行を行います。 ④「プールの安全標準指針」に基づき安全管理を行います。 ⑤「遊泳用プールの衛生基準」に基づき水質管理を行います。
6 地域団体（住民）との連携や地域貢献への取組	①地域の「見守りネットワーク」に参加し活動を行います。 ②渋川特別支援学校水泳授業にボランティアと共に協力します。 ③近隣中学校の授業の場として提供します。 ④近隣中学校の職場体験の場として生徒を受け入れます。 ⑤福祉大学等の授業として障害者等対応スキルを指導します。
7 環境保全に対する取組	①「抑制・再利用・再生利用」の3R運動に取り組みます。 ②第三者の客観的診断による更なる省エネの取組を行います。 ③グリーン化計画を推進して省エネ対策を講じます。 ④ユニバーサルデザインで障害者の利便性向上を図ります。 ⑤「人にやさしい福祉のまちづくり」のモデル施設を目指します。

8 自主事業 障害者と高齢者に特化した事業の検討を行います。

(単位：千円)

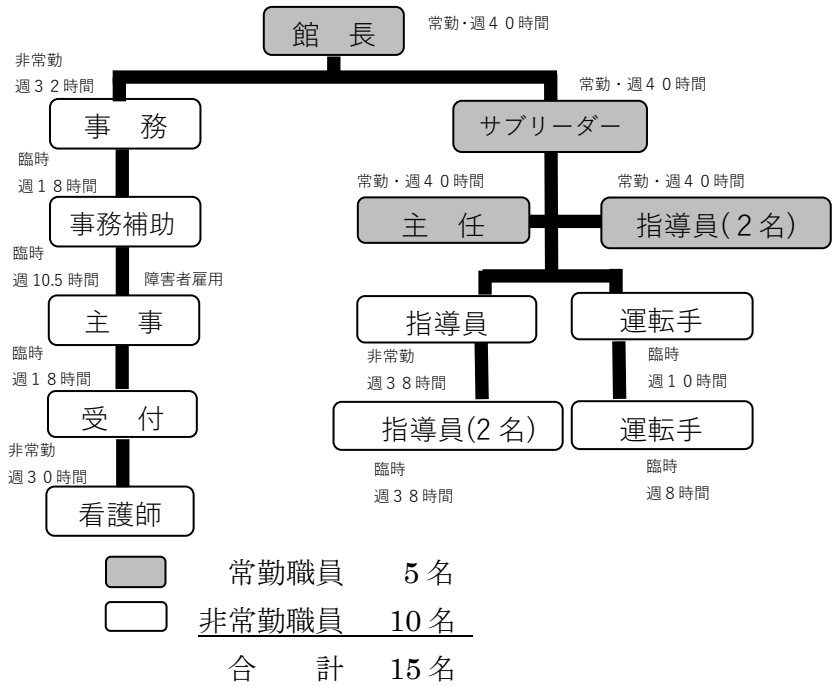
9 収 支 計 画	年度	
	総収入	
	内 訳	指定管理料
		給付費
		利用料金
		その他
総支出		

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
69,755	70,425	70,021	70,266	70,933	351,400
69,755	70,425	70,021	70,266	70,933	351,400
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
69,755	70,425	70,021	70,266	70,933	351,400

経費の縮減に努めます。

- ①人件費の圧縮を行い、効率的な運営を行います。
- ②軽微な修繕や作業は可能な限り職員が実施します。
- ③電気、灯油の効率的な使用により使用量を削減します。

10 管理運営体制（組織及び人員の状況、障害者雇用の状況）



11 その他

- ①新型コロナウイルス感染対策
群馬県の「社会活動再開に向けたガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染症に関わる県主催イベントなど実施ガイドライン」に基づき、感染防止対策を行います。
- ②SDG s 推進への取り組み
群馬県社会福祉事業団「SDG s 推進計画」に基づき、国際社会の一員として、SDG s の目標達成を目指した取り組みを実行していきます。